

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	長野市 202011
地域名 (地域内農業集落名)	28 豊野地区 (南郷,石,鷺寺,西町,上組,立町,中尾,本町一,本町二,神代町,田中,東町,横町,伊豆毛,小瀬,泉平,上神代,上浅野,神田,西組,中町,上町,古町,堀組,中島,手子塚,板橋,二ツ石,向原,入組,小日向,上堰,大方,橋場,上原,蟻ヶ崎,城山,川谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	511 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	511 ha
② 田の面積	121 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	389 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	90 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	16 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	— ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	— ha
(備考)遊休農地面積4ha(うち1号遊休農地3ha、2号遊休農地1ha)	
※ ⑤は、長野市内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・地区全体において高齢化が進んでいる。
- ・基盤整備が終了し機械化の進む農地もあるが、狭小なため大型機械等が入れず、営農の継続には基盤整備等による条件整備が必要な農地も多く残っている。
- ・果樹園は集積が進み規模拡大が図れたが、経営規模が上限に達している農家が多く、更なる規模拡大は困難な状況にある。
- ・野生鳥獣害は、イノシシやシカなどの大型獣による被害は減少傾向にあるが、カラス・ヒヨドリなど鳥類による被害が増加している。
- ・畑かん施設の老朽化に伴い、大規模な改修が必要であり、このまま施設を継続するためには、受益地の確保が急務である。
- ・近年凍霜害が増加しており、対策を検討していく必要がある。
- ・産業立地ビジョンは本計画との整合を図る必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・市内有数のりんご・ぶどう産地としての優位性を生かした付加価値の拡大に取り組む。
- ・高品質な豊野産果樹のブランド価値を維持するための、有効な取組の検討を進める。
- ・凍霜害の多い地域であることから、軽減対策を検討していく。
- ・耕作放棄地の抑制につながる新たな作物の導入を検討する。
- ・多面的機能支払交付金制度を活用し、集落営農組織による農地の保全・管理の取組を推進する。
- ・省力化・早期多収に繋がるりんごの新わい化栽培を取り入れる。
- ・耕作できなくなった農地について、中心経営体等の農業者への集約化を進める。
- ・親元就農を希望する後継者がスムーズに技術及び経営の継承ができるよう、地域全体でサポートする。
- ・兼業農家や定年帰農者、入作を希望する農業者など新たな受け手の確保に努める。
- ・機械にかかるコスト削減や新規就農者を支援するために、機械の共同購入やレンタル事業についての検討を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

当面は、現在の耕作者が営農を継続するが、将来的には中心経営体を中心に実情に応じて担い手を選出する。新規就農者の育成や農業法人の設立、入作を希望する認定農業者等の受入れを促進する。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率

16.3 %

将来の目標とする集積率

50 %

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

果樹栽培が主体の地域であるため、農地の集団化や集約化が容易にはできない現状であるが、可能な限り集団化と集約化を進めていく。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を市農業公社を通じて進める。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

市農業公社を活用しながら、担い手の経営意向を踏まえて段階的に集約化する。

(3) 基盤整備事業への取組

・農業の生産効率の向上や農地の集積・集約化を図るため、農地の区画整理や農道の整備など基盤整備事業への取り組みについて検討する。

・畑かん施設維持のための改修工事について、受益者の理解を得ながら検討を進める。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

農業後継者を確保し遊休農地の活用を図るため、営農指導や遊休農地の斡旋などをJAや農業者、行政組織が一体となって行う。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

・市農業公社を通じ、農作業受委託の取組を進める。

・JAのアプリ「デイワーク」の活用を推進し、農繁期の労働力確保に努める。

・繁忙期の農作業の手伝いと営農規模拡大を目指す農家を支援するため、市農業公社が提供する「お手伝いさん事業」を活用するとともに、地域内でも農作業お手伝いさんの確保を進め、適正な運用方法について研究するなど、労働力の確保に関する取り組みについて検討する。

・地区内に存在する農業共同組合等が管理する農業関係施設の有効活用を図り、農業者の利便性を向上させる。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☐	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☐	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☒	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
○農地の利活用に関する取組方針…⑦ 将来的に農地として利用を継続するエリアは、基盤整備など営農の継続に必要な事業の実施を検討する。 耕作条件が悪く農地として継続が困難なエリアは、新たな活用方法について研究する。 ○農業法人の設立に関する取組方針…⑩ 地域の農地利用の一端を担うとともに、就農者の確保など雇用の創出にもつながる取り組みとして、農業法人の設立について検討する。 ○農地中間管理機構を通じた貸借における賃借料について…⑩ 原則として金納とされているが、農地所有者の事情等により、地域の農地利用調整の合意形成において物納が必要とされた場合は、金納に代わり物納(ただし、米に限る)の取扱いができるものとする。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	JAながの豊野町青	育苗	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

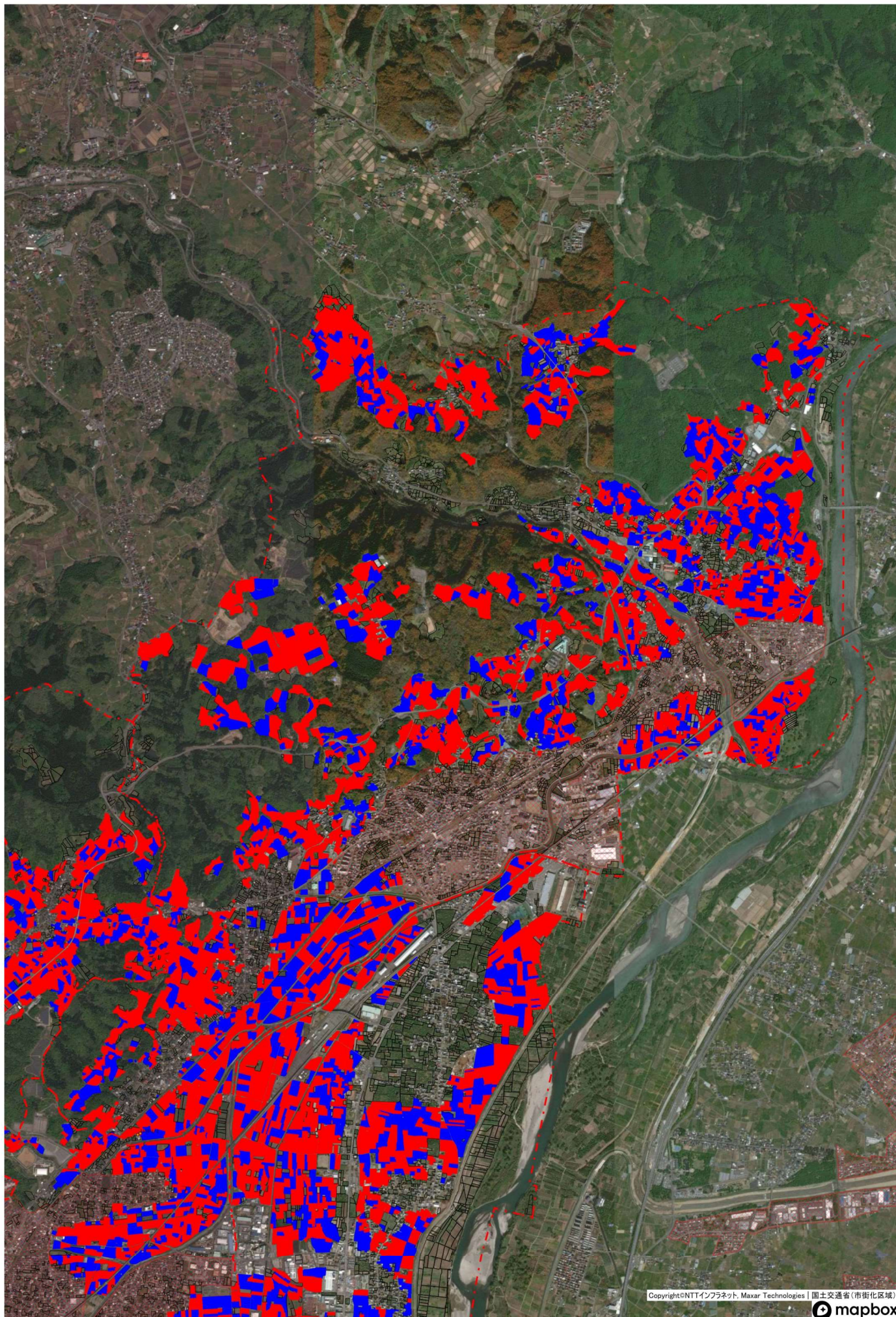
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1		野菜	1.19 ha	ha	野菜	1.19 ha	ha		
2		リンゴ	0.91 ha	ha	リンゴ	0.91 ha	ha		
3		ブドウ、リンゴ	0.90 ha	ha	ブドウ、リンゴ	1.10 ha	ha		
4		ブドウ	1.45 ha	ha	ブドウ	1.45 ha	ha		
5		リンゴ、桃、ネクタリン	0.83 ha	ha	リンゴ、桃、ネクタリン	0.98 ha	ha		
6		リンゴ、梨	0.85 ha	ha	リンゴ、梨、ワッサー	1.40 ha	ha		
7		ブドウ	0.55 ha	ha	ブドウ	0.55 ha	ha		
8		水稲	1.78 ha	ha	水稲	2.50 ha	ha		
9		野菜	0.47 ha	ha	野菜	0.47 ha	ha		
10		水稲	1.06 ha	ha	水稲	1.06 ha	ha		
11		リンゴ、ネクタリン	1.10 ha	ha	リンゴ、ネクタリン	1.90 ha	ha		
12		リンゴ、ブドウ	1.90 ha	ha	リンゴ、ブドウ	2.00 ha	ha		
13		果樹	2.17 ha	ha	果樹	2.17 ha	ha		
14		水稲	0.20 ha	ha	水稲	0.20 ha	ha		
15		リンゴ、ブドウ	0.50 ha	ha	リンゴ、ブドウ	1.00 ha	ha		
16		果樹	1.40 ha	ha	果樹	1.45 ha	ha		
17		野菜	0.60 ha	ha	野菜	0.60 ha	ha		
18		リンゴ、梨	2.00 ha	ha	リンゴ、梨	2.50 ha	ha		
19		果樹	1.70 ha	ha	果樹	1.70 ha	ha		
20		えのき茸	0.40 ha	ha	えのき茸	0.40 ha	ha		
21		果樹	1.10 ha	ha	果樹	1.30 ha	ha		
22		水稲、リンゴ	9.10 ha	ha	水稲、リンゴ	10.00 ha	ha		
23		アスパラガス	0.27 ha	ha	アスパラガス	0.27 ha	ha		
24		野菜	0.41 ha	ha	野菜	0.41 ha	ha		
25		水稲	1.30 ha	ha	水稲	1.30 ha	ha		
26		果樹	1.25 ha	ha	果樹	1.80 ha	ha		
27		果樹	2.20 ha	ha	果樹	2.50 ha	ha		
28		果樹	1.70 ha	ha	果樹	1.70 ha	ha		
29		果樹	2.00 ha	ha	果樹	2.50 ha	ha		
30		果樹	3.50 ha	ha	果樹	5.00 ha	ha		
31		果樹	1.00 ha	ha	果樹	2.00 ha	ha		
32		リンゴ、ブドウ	2.00 ha	ha	リンゴ、ブドウ	2.20 ha	ha		
33		リンゴ	6.00 ha	ha	リンゴ	7.00 ha	ha		
34		果樹	1.20 ha	ha	果樹	1.50 ha	ha		
35		リンゴ、ブドウ	0.75 ha	ha	リンゴ、ブドウ	1.10 ha	ha		
36		ブドウ	0.39 ha	ha	ブドウ	0.60 ha	ha		
37		リンゴ、ワインブドウ	2.62 ha	ha	リンゴ、ワインブドウ	2.80 ha	ha		
38		ブルーベリー	0.20 ha	ha	ブルーベリー	1.00 ha	ha		
39		野菜類	0.20 ha	ha	野菜類	0.30 ha	ha		
40			0.00 ha	ha	水稲、果樹	0.60 ha	ha		
41		水稲、果樹	2.72 ha	ha	水稲、果樹	3.00 ha	ha		
42		果樹	1.18 ha	ha	果樹	1.50 ha	ha		
43		リンゴ	0.76 ha	ha	リンゴ	1.00 ha	ha		
44		果樹、水稲	2.39 ha	ha	果樹、水稲	2.42 ha	ha		
45		果樹	0.50 ha	ha	果樹	0.60 ha	ha		
46		水稲、果樹	2.70 ha	ha	水稲、果樹	3.20 ha	ha		
47			ha	ha	ブドウ、リンゴ	1.50 ha	ha		
48		果樹	0.10 ha	ha	果樹	0.30 ha	ha		
49			ha	ha	果樹	0.50 ha	ha		
50		水稲、果樹	1.10 ha	ha	果樹	1.10 ha	ha		
51		果樹	0.20 ha	ha	果樹	0.30 ha	ha		
52		リンゴ	0.55 ha	ha	リンゴ	0.55 ha	ha		
53		果樹	0.58 ha	ha	果樹	0.70 ha	ha		
54		米、リンゴ	0.40 ha	ha	米、リンゴ	0.40 ha	ha		
55		リンゴ、ブドウ、ワッサー	0.67 ha	ha	リンゴ、ブドウ、ワッサー	0.74 ha	ha		
56		水稲、野菜	9.34 ha	ha	水稲、野菜	10.00 ha	ha		
57		水稲、果樹	13.24 ha	ha	水稲、果樹	15.00 ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		



Copyright©NTTインフラネット、Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域) mapbox

青：現耕作者が耕作 赤：今後検討等（令和元～2年度実施の人・農地プランアンケートを基本に作成）

※ 話し合い当初の区域から、計画区域を変更しております。（作成時点：令和6年8月）